

しいの実

第19号

鈴鹿市立鈴西小学校

学校教育目標「夢と笑顔と緑がいっぱいの学校」

6年生 KDDI スマホ教室と教育を語る会



11月6日(月)の5限目に6年生を対象にKDDIの方を講師としてスマホ教室を実施しました。夏休み前には市教委教育支援課の先生を講師にインターネット教室を実施したので、同じような内容の所もありますが、ネットモラルを身に付け、ネット犯罪から身を守るには繰り返し学習することが大切だと思います。また、今回の教室は保護者の方にも募集し、希望者に参加いただきました。

6限目には、教職員と保護者の方で5限目の教室の内容を踏まえて、ご家庭でのメディアの使い方や心配事などを話し合っていました。年々子どもたちの生活の中にメディアが入っていく年齢が低くなり、生活に占めるメディア利用の時間は増えていっているように感じます。

今回参加されなかった保護者の方も各家庭で子どもと一緒に望ましいメディアの使い方について話し合っただければと思います。



環境整備デー

11月11日(土)は年に一度の環境整備デーとして保護者の方々のお力を借りて、敷地内の樹木の整備をしていただきました。

樹木の多い本校において、この環境整備デーは欠かせないので、大切な日で、この日なくしては、鈴西小の環境は維持できない、といっても過言ではありません。

当日は、朝早くからいろいろな剪定道具や掃除道具を手に集まっていただきました。地区ごとの担当区域に分かれて作業を始めていただくと、あれよあれよという間に植込みの樹木等が剪定されていき、約2時間の作業が終わるころには見違えるように綺麗になりました。



■ 森のまつりとコンサート

御在所の山々が白くなった11月18日(土)に鈴西小の恒例行事「森のまつり」を開催しました。高学年が二学期のサーチ学習として、鈴西の森から集めた材料で12の遊びを考えてくれました。午前の部の「たてわり班でウォークラリー」の進行は6年生、縦割り班の引率は5年生が中心になり各遊びを縦割り班で回りました。その他にスポーツ推進委員さんによる「わくわくニュースポーツ」として、ファミリーバドミントン、カローリング、ボッチャを体験させていただきました。また、舟橋先生による面白理科実験もありました。

午後は、JUNKOさんとAYAさんによる「森のコンサート」の時間でした。子どもたちにとっても身近な楽器であるリコーダーや鍵盤ハーモニカを使っでの演奏でした。さまざまな秋の歌のメドレーから始まって、次第に子どもたちはノリノリで演奏を楽しんでいました。



■ 鈴西の森

鈴西小学校の特徴である敷地内の多くの樹木、中でも鈴西の森は木々が大きく育っています。11月11日の環境整備デーでは生け垣などの植栽の剪定に保護者の方々のお世話になり綺麗にいただきました。

本年度の学校運営協議会でも敷地内の樹木が話題となり、特に鈴西の森については、「木々の枝葉により日が遮られ薄暗く教育環境としてはよくないのではないか。」「台風等で木が倒れた場合に校舎や周辺道路への人的・物的被害が心配される。」という2点のご指摘をいただきました。以前から市教委には樹木の剪定を働きかけていたのですが、予算的に難しいとのことでしたが、来年度県の事業を利用することで樹木の剪定ができる可能性が出てきましたので、引き続き市教委に働きかけていきます。

これまで大切に守られてきた鈴西の森ですから、伐採ということではなく剪定し、森の中に光が入るようにしていければと思います。